

『思い出す』 作：ポチ子

『思い出す』 作：ポチ子

あんたを見てるとイライラするって、

言ってきた人はさ、

家に帰って、

私を思い出して、

イライラすることなんてないんだよ。

家でさ、普通に家族とご飯を食べて、

いつもより遅く寝て、

いつもより遅く起きて、

普通に休日すごす。

私のことなんて、頭の片隅にもない。

どうでもいいとかじゃなくて、

記憶にすら残ってないの。

少しくらい、思い出してくれてもいいのに。

あいつを傷つけてやった、

泣きそうな顔が最高だった、

そんなのでもいい。

ただ私をなかったことにして、

普通に笑って生きるなんて、

許せないんだよ。